

としょかんからのおねがい

～^{しんがた}新型コロナウイルスに^{かんせん}感染しないように、つぎのことをまもってね！～



としょかんのなかでも、しっかりマスクをしましょう。

てあらい、しょうどくをこまめにしましょう。



おともだちとのかんかくをあけましょう。

えほんのじかん、あかちゃんおはなし会にかい
つきましては、^{げんざい}現在のところ^{しんがた}新型コロナウイルス
^{かんせんかくだいぼうし}感染拡大防止のため、^{ちゅうし}中止しております。
^{さいかい}再開の際にはホームページに^{けいさい}掲載させていただきます。



みんなのとしょかん

こどもしつだより

No. 245 令和3年6月
あげおしとしょかん



てあらい、あく^{しゅ}手、はく^{しゅ}手、^{てしな}手品、
^{しゅげい}手芸、^{てつだ}お手伝い・・・。



「て」のつくことはたくさんあるけど、
みんなは「て」といって^{なに}何を^{おも}思うかべ
るかな？

^{しんがた}新型コロナウイルスの^{えいきょう}影響で^て手あらいはよく
するようになったと思います。逆^{おち}にお友だち
と^て手をつなぐことやあく^{しゅ}手をする^{すく}ことは少なくな
ったかもしれません。早く^{はや}元^{もと}どおりできる
ようになるように、^て手あらいなど^{つづ}続けていこうね。



^{こんかい}今回の^{てんじ}展示はいろいろな

「て」の本を集めてみたよ。

「て」に関する本、「て」の
つく本、いろいろあるのでぜひ
^て手に^と取ってみてね。





てのほん

「ノックノック みらいをひらくドア」 ダニエル・ピーティー/文

フライアン・コリアー/絵 さくま ゆみこ/訳 光村教育図書 (Eノ)



「ぼく」はパパとゲームをしていました。それは、毎朝パパが「ぼく」の部屋にきてくれる、おきまりのノックノック・ゲーム。でもあるときから、パパはゲームをしにきてくれなくなっていて・・・。

「てをみてごらん」 中村 敦江/さく 林 健造/え PHP 研究所 (Eテ)

あくしゅ、ゆびきりげんまん、じゃんけん、あなたの手は、何をしたことある？この絵本は、手にあらわれるたくさんの気持ちを見せてくれるよ。自分の手を見てごらん。今の心がわかるかもしれないよ。あいての手にも、ふれたいね。



「てとととゆびと」 かこ さとし/作 童心社 (491)

人間がさるのような先祖だったころは、今のような手をしていなかったんだ。よく動かして、工夫していくうちに、かしこくなって、いろいろできる便利な手に育ってきたよ。どんどん手を使って考えて、おもしろいものを作りあげていきましょう！



「手で食べる？」 森枝 卓士/文・写真 福音館書店 (596)



ごはんを手で食べるとおぎょうぎがわるいっていわれるよね。でも、世界には手でごはんを食べる国もあるんだよ。どうして手で食べるのかな？ほかにもおはしを使ったり、ナイフとフォークを使ったり、いろいろな食べ方のことかっているよ。

「てまり」 尾崎 敬子/文 日本てまりの会/監修 文溪堂 (759)



てまりのこと、知っていますか？日本に昔から伝わるおもちゃで、手についてあそぶよ。お正月、ひなまつり、こどもの日、七夕、お月見、クリスマスなど、季節にあわせていろいろなかざりでつくられたてまりをカラーの写真でしようかいます。つく作りかたもしようかいされているので、ちょうせんしてみよう！

「手にえがかれた物語」 岡田 淳/作 偕成社 (Fオカ)

ときおといこの理子は奥さんを亡くしたおじさんを元気づけようと公園に会いにいきます。小さいころにしてもらったように、おじさんに手に絵をかいてもらい、そこから3人でおはなしを作って遊びます。すると、しだいにそのおはなしの中に入っていく・・・。

